

“実践”チームアプローチで挑戦する地域医療

@Zoom

～コロナ禍、オンライン診療解禁？

今、大学病院、地域医療機関、地域住民が目指すチームの形とは？～

12/5[SAT]
14:00～16:00

パネリスト



基調講演

山下 護 氏

(yamashita yuzuru)

厚生労働省

保険局医療介護連携政策課長

YAMATO PROJECT
やまとプロジェクト

日時：12月5日(土) 14～16時

対象：医師、医学生、医療従事者、医療関係者

会場：ホテルニューグランヴィア（登米市迫町佐沼中江4丁目12-12）

参加方法：会場での聴衆またはオンライン（Zoom使用） 参加費：無料

- ・地域の医師（医療者）とチームになる大学からのアウトリーチとは？
- ・日本海ヘルスケアネットワークから学ぶ地域医療機関の機能分化、チーム化とは？
- ・在宅診療の診療アシスタント活用、オンラインで繋がる異次元の多職種チームケアとは？
- ・未病予防、病院のかかり方、地域住民も医療に参加する全員参加型医療とは？

1)14:00-14:15 挨拶

- ・登米市民病院：登米市における医療課題について
- ・田上 佑輔（医療法人社団やまと 理事長）：やまとプロジェクトについて

2)14:15-14:45 基調講演“地域医療のこれから”

- ・山下 護 氏（厚生労働省保険局医療介護連携政策課長）

3)14:45-15:10 質疑応答

4)15:15-16:00 パネルディスカッション

ファシリテーター：小野崎耕平（一般社団法人サステナヘルス代表）

パネリスト

- ・山下 護 氏（厚生労働省保険局医療介護連携政策課長）
- ・小林 和人 氏（医療法人山容会理事長 山容病院院長）
- ・大蔵 暢 氏（医療法人社団やまと やまと在宅診療所大崎院長）
- ・田上 恵太 氏（東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野 講師）

申し込みフォーム
QRコード



●参加方法

会場にて聴衆希望の場合：080-7476-3945（担当：伊藤）までお電話ください（先着10名）

Zoomでご視聴希望の方はGoogleフォームよりお申し込みください。

申し込みフォーム：<https://forms.gle/464Ym7ydE5zL6J3t6>

事務局にて確認後、zoomのURLをお知らせ致します。



[主催]